

自然エネルギーで島根を持続可能で 豊かな地域に

活動地域  おもに山陰



インドネシアの手作り水車「キンチュール」

課題

人口減少が進展する原因は地域に産業や雇用が少ないことに他ならない。CO₂削減とともに経済効果をもたらす自然エネルギー事業を増やすことが求められる。

目標

自然エネルギー事業を軸に地域づくりをすることの担い手になるうとする人や、事業に取り組む地域を増やしていく。



今後の
展望

小水力発電は中山間地で利用しやすく、各地で増やしていきたいと考えている。次年度もキンチュールやらせん水車のワークショップを開催し、自然エネルギーを身近に感じ、利用する人を増やす活動を強化したい。

ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発

活動内容と成果

自然エネルギーへの関心を高め、その担い手を増やしていくために、①エネルギー事業を軸にした地域づくりに関心のある人や地域を探して働きかけを行う活動（勉強会や懇談会等）、②すでに取組みを始めた先行地域に対し、フォローやサポートをする活動（具体的な事業づくり）を実施している。特に小水力発電は中山間地や農村での利用に適しており、もっと普及させたいと考え、安価で気軽にできる手作り水車の製作方法を学ぶワークショップや、用水路で利用しやすいらせん水車を組み立てて、地域のイベントでの紹介を行った。



らせん水車の羽を組み立てるワーク

水車ワークショップ
(2回) 延べ参加者数

14人

今年度新たに活動を
開始した地域

2地域

今年度計画の達成度

80%

全体計画の達成度

30%

苦勞した点と工夫した点

■ 苦勞した点

地域で活動をつくる際、中心となって動く地域の人（キーパーソン）が必要だが、必ずしもそうした人がいるわけではない。

■ 工夫した点

水車は高価で取組みのハードルが高いが、キンチュールなら構造もシンプルでわかりやすく安価に製作でき普及させやすい。



島根県大田市
電話：090-3266-9506
E-mail：office@empower-shimane.org
HP：https://www.empower-shimane.org/